

講演は、物忘れがひどいの。認知症と違つやるか」に答えてもらえる話です。映画は、高齢男性の、深刻で重くながりながら認知症や徘徊などを、コミカルにも描かれているといわれているものです。(まつり事務局長 勝谷鐵幸)



～女も男も輝いて～  
年金者  
**いきいきまつり**

11月29日(土)30日(日)  
ジェフリーすずか

みんなで楽しみましょう

きらら

全日本年金者組合  
三重県鈴鹿支部  
第212号  
2014. 10. 24  
事務局  
〒510-0234  
鈴鹿市江島本町  
31-36  
http://suzuka-nenkinsya.jimbo.com/  
辻井良和  
tel 059-386-0529  
編集責任者  
勝谷鐵幸  
鈴鹿市平岡町1641-20  
tel 059-387-0383  
fax 020-4663-3958  
e-mail tekatu65@movie.ocn.ne.jp



手芸担当 山中加代子

作品展手芸の部で、手作りの人形、パッチワークの鞆、布切れで作つたり糸で作つたブローチ、リフォームの着物、吊し飾り、身に着物、木目込み短冊や額入り作品、陶芸の皿やお茶碗、皆さんが心込めて作つた作品を、ぜひ見に来て下さい。



(作品展係 辻井良和)

普段つくっている小物や絵手紙を一つでも出して下さい。絵や写真も大歓迎です。旅行の写真やサークルで行つたところの写真や、みんなに見てほしいと思つたら少し大きく出して下さい。



**ゲーム**  
バターゴルフ  
輪投げ

**おしゃべり**  
りんご皮むき  
折り紙

**バザー**  
草餅、漬け物  
九条せんべい

**はぎわい広場**

**喫茶**  
お茶・お菓子  
コーヒー

**サークル展示**

29日午前中  
バザーと喫茶は30日も有ります



バターゴルフ、輪投げ、ことしゲームを楽しもう。10位までの人に、ささやかな景品がでる予定。(ゲーム係 豊留正利)



ゲームやバザー、小磯たか子さんの折り紙作品づくり、リンゴの皮むき競争などを計画します。ささやかな賞も用意してお待ちしています。(にぎわい広場係 辻井豊子)



骨密度、血管年齢判定などで自分の身体の状態を知る良い機会だと思えます。ご自身の健康チェックはいかがですか。頭と体を同時に使う、理学療法士によるぶまねつ運動で、転倒予防や認知症予防に、楽しく参加してみましよう。(健康係 田中美代子)

**新しい仲間を紹介しします**

服部 すみさん (相生西)  
深谷 孝夫さん (算所町)  
安田 國枝さん (白子)

**仲間づくり**  
216名  
(10月24日現在)

29日(土)13時～映画「ホーム・スイートホーム」  
30日(日)13時～講演：脳の中のおはなし～あなたは認知症？～

波の音

ノーベル平和賞が、パキスタンのマララ・ユスフザイ氏と、インドの児童人権活動家カイラシ・サティアティ氏に決定した。特にイスラム武装勢力タリバンに襲撃され重傷を負いながら、女性や子どもへの教育の機会を訴え続ける17歳のマララさんの受賞は未来への夢をもらった気がする。「一人の子ども、一人の教師、一冊の本、そして一本のペン、それで世界を変えられます。教育こそがただ一つの解決策です。……教育には平和が欠かせません。」マララさんの演説が世界を動かしている。▼「憲法九条を保持している日本国民」は受賞を逃したが、「保持する日本国民」の中には、全く無関心の国民がたくさんいる。来年度の受賞をめざして、もっともっと多くの国民に憲法を広げ、署名を広げよう。その前に、憲法を変えようとする首相にはいつくも早く辞めてもらわねばならない。「安倍やめろ」「憲法を守り活かそう」の声をもっともっと広げたいと思う。

(橋詰 圭一 記)

# あの人に入って貰おう

## 仲間づくりは女性の視点を 特別月間中

10月16日に、仲間づくり2回目の会議は、辻井支部長、勝谷書記長も出席しましたが、女性の委員が6人出席で8人のメンバーでした。女性の出席が多く、フリートークで全員が思い思いのことをしゃべり、柿やあめ玉などの差し入れもあって、笑いの絶えない盛り上がった会議になりました。

常に仲間を増やしていかないと減っていくのがこの組合の宿命のようなもので、組合に入って欲しい人の対象者を上げて、2人組をつくり、組合員皆さんの力を借りながら頑張るって訪問することになりました。

11月は「いきいきまつり」もあり、お誘いするには良い機会です。みんなで仲間ふやしを楽しみましょう。

(辻井 豊子 記)

# 過去最多を集める

## 20万請願大運動 鈴鹿支部1897筆

年金引き下げ不服審査請求運動の第2次審査請求中ですが、その継続運動として、「20万請願大運動」ー内閣総理大臣安倍晋三様 直訴 年金と暮らし守れ 請願書ーに取り組みました。請願項目は、

1. これ以上の年金引き下げはやめてください。年金引き下げのしくみ「マクロ経済スライド」は廃止してください。
2. 「最低保障年金制度」をつくってください。当面、基礎年金の国庫負担分約3・3万円をすべての無年金・低年金者に支給してください。
3. 国民年金の保険料納付期間の延長と年金支給開始年齢のさらなる引き上げをやめてください。
4. 消費税増税を元に戻し、10%への増税は中止してください。

支部組合員から265筆、お願いした「鈴鹿建設労組」から1632筆が寄せられました。ご協力に感謝します。全国では、155200筆が集約されています。(10月17日現在)

請願書の「私の訴え」を載せます。(勝谷 鐵幸 記)

# 私の老後は不安でいっぱい

## 鈴鹿社保協学習会

前田 みね子



鈴鹿社保協学習会 写真提供 勝谷 鐵幸

10月5日(日)午後、鈴鹿市社会保障推進協議会主催の

勉強会&講演会がジェフリーすずかで催されました。「これからの介護保険」について、村瀬先生から1時間程スライドをみながら丁寧に説明をして頂きました。

ただ痛切に思ったことは介護保険が改善され、保険料は容赦なく年金から天引きされるのに、介護保険の給付は自由に使えない。特養は介護3以上しか入所出来ない。あとは高額な有料ホームか、低額であっても設備の整っていない無認可ホームに行くしかない年金ぐらしです。少しの手元の金も底をつきそうです。消費税10%の増税は死活問題です。上記の請願項目を聞き入れて下さい。お願いします。

●高齢者が人間らしく生きることが出来ず、若者が年金に不安を覚えるようでは、まともな年金とは言えません。

●消費税が8%に増税になって、毎日8%の重みにためいきが、65歳になると、介護保険料がびっくりする値段に、これで消費税が10%になると、考えることが出来ません。10%への増税は中止をお願いします。

い。また国から地方の自治体に移行された介護支援1・2の先行きは不透明で私の老後は不安でいっぱい。

最後に先生が2025年の改革で介護保険が使えるか？全ては今が大事だと言われました。そのことが心に強く残っています。

それから民医連事務局次長の藤井さんから、自治体アンケート《鈴鹿市の社会保障》の結果を教えてくださいました。人口20万の鈴鹿市、まだまだ改善して欲しいことがたくさんあります。皆で協力して住みやすい街にしたいと思えます。

### 【私の訴え】(匿名 順不同)

●国民年金だけでは暮らしていけません。(月5万です。)月10万は最低ないと生活が大変です。年金を引き下げるのは死ぬと言われるのと同じです。

●私の妻は、11年前、難病サルコイドーシスと認定されました。その薬の副作用で糖尿病と眼のブドウ膜炎をわずらい、右眼はほとんど視力がなくなりしました。通院、医療費もばかになりません。今年3月には認知症と診断されました。私74歳、妻73歳です。

ます。

●真面目に40年間満額でかけてきた国民年金を、受給年齢に達し、2回だけ受け取り、主人が亡くなりました。亡くなると同時に主人の年金は打ち切られました。まだ受給年齢に達しない妻への遺族年金が一円も出ないことに納得できません。掛け損、運が悪かったで終わるのではなく、安心して老後が送れるようにして下さい。国民年金では食べるだけで精一杯です。国民年金の引き下げは止めてください。

# 作り食べ楽しんだ

## 第1回支部健康フェスタ 澤井 順子

健康フェスティバル当日、素晴らしい天候になりました



料理の下準備 写真提供 佐々木 馨

が、私は憂鬱でした。それは、ご飯を薪で炊き上げることが役目でしたから、何ヶ月か前の会議で引き受けたことを後悔し、上手に炊き上がるのか心配でした。また、朝から自宅の庭で薪を燃やすには、娘が8時に出勤してからでない場所がなく、隣人が洗濯物を干す前に火を止めなければと、気をもみながら(初めチヨロチヨロ中パッパ赤子泣くまで蓋取るな)で火を止め、30分待ち、蓋を取ると、上手く炊き上がりホッとしました。

次回があれば、任せて下さいと思うくらいでした。

青空の下で食べる、カシ、焼きそば、野菜、大変美味しく戴きました。

食後のスポーツは、散歩グループに参加し、青少年センターの敷地内を初めて歩き、景色を楽しみ、班長熊給さんの楽しい引率で、和やかな時間を過ごさせて頂きました。

※天候に恵まれ、おいしい手作り昼食、多くの差し入れ、お手伝い、ご協力ありがとうございました。第1回としては大成功でした。参加者は51人でした。

(健康フェスタ実行委員会)



青空の下の昼食 写真提供 勝谷 鐵幸



グラントゴルフ 写真提供 勝谷 鐵幸



右 スクエアステップ  
左 宝さがし「めった」  
写真提供 佐々木 馨



# 国民の納得する説明がない

## 10・6 白子駅前アクション 山門リヨ子

昨年12月6日特定秘密保護法が強行採決され、また今年7月1日には集団的自衛権行



駅前アクション 写真提供 橋詰 圭一

安倍首相は国民の皆様丁寧説明すると言われますが、納得してもらおう説明をするとは言っています。国民の半数以上が特定秘密保護法、集団的自衛権行使には反対しているのです。また憲法学者、法律学者、弁護士その他多くの有識者の方々も意義なご意見を新聞その他で述べておられます。このような声が安倍首相の耳には届かないのでしょうか。

積極的平和主義の本当の意味は「単なる国家間の戦争や地域紛争がない状態に加え、社会における貧困や差別などがない状況を指している」というのです。なんと美しい理想的な主義でしょう。安倍首相の言われる密接な国を助けるための戦争の支援などどこにも書いてありません。

私は一市民として、平凡な家庭の主婦としてこのような問題に関心を持っていたのでこの運動に参加したので

# ケイタイ月2200円で

## 「話し放題」時代に

今年の7月から、携帯電話の料金プランが各社とも大きく変わっている。

スマホが主流になり昔ながらのケイタイが減って、音声通話よりデータ通信が増えているためだろう。

ソフトバンクの場合、音声通話の料金が「通話し放題プラン」2年契約で、月2200円+税。先月変更手続きをして、今月から切り替わった。

これで料金を気にせず電話できる。皆さんも、いちど携帯ショップで聞いてくるといいよ。

また、ネットやメール、チャットした調べものには、スマホよりタブレットが安く使いやすい。「OCNモバイルONE」の一番安いコースで10分。70MB/日コースで月900円+税。(橋詰圭一 記)

サークル通信

温泉めぐる会

町の中の豪華温泉

10月の例会は23日(木曜)に岐阜市の喜多の湯六采温泉へ12人で足を伸ばしました。前日までの雨が止み、日帰り温泉の旅には絶好となりました。

行きは桑名から長良川沿いを走り、途中「クレール平田」道の駅により新鮮で安い野菜などを買い、11時過ぎに温泉に着きました。

人工温泉ですが、湯船の種類も多く「シルクの湯」「水素の湯」など珍しいものがありました。

帰りには、岐阜市は初めての人が多く、金華山へは登れないが鶴飼いのミュージアムがあるので見ていくことにしました。鶴飼いの映像を見て楽しみ、横の部屋では、川端康成と初恋の娘伊藤初代との最近発見されたラブレターの展示があり、参加者の皆さんも老眼鏡を掛けて見入る姿が散見されました。

11月は19日(水曜) 松川温泉、午前7時出発です。参加費3千5百円、22人まで。

(辻井 良和 記)

パソコン教室

(10/15実施)

今日はコミバスの会議と重なったので、6名の参加となった。ある人はプリンターのコピー機能のレッスンをし、ある人はエクセルでの住所録整理をし、ある人は山登りの地図の整理をし、私は家内が27日に白内障の手術をするので、その説明を受けるために、中央病院へ連れて行かねばならず、あとを他の人たちに任せて、早退させてもらいました。(樋口 公允 記)

ブランドゴルフ

白石初美さん連続優勝

心配された大型台風が去った、10月15日にフラワーパークで、男7名女13名の20名で、4ゲームを行いました。優勝は4ゲームトータル75

優勝は4ゲームトータル75



ちょっと勉強

介護保険の支援打ち切り?

介護保険は、介護を受けるほかに、要支援といつて、生活を助ける外出援助や買い物や掃除などの手助けも介護保険で行われていました。政府は、来年度からこの「要支援1・2」を、介護保険から支払わないと決めました。そればかりか、これからは介護保険の申請をなるべくさせないよう、申請前にチェックリスト(身体や生活状況をチェックする)によって、サービス提供で済みそうな人は、介護保険を使わずサービス提供者に紹介

(辻井 良和 記)

ワンポイントストレッチ体操 (25)



床の上うつむせになり、両手を床に着き思い切り上体を反らします。ついた手を体に近づけると、上体を強く反らせます両足は、バランスを取る為少し広げて下さい。顔もそらして下さい。

効果 いつも少し、うつむきぎみに生活をしていきますので、お腹から胸の筋肉が伸び姿勢が良くなります。

(梅田 全美 記)

で白石初美さんでした。ブービー賞は矢板橋充子さん、ホルインワンは、佐藤元教さんと白石初美さんが2回、岡洋子さんと奥山正子さん、川戸幸一さん、道脇春子さん、松田二郎が各1回の9回でした。

卓球を楽しもう

優勝の白石初美さんの感想「楽しいグループの方々にあたり、2回目の優勝ができました。8名が30分から第2回目の卓球サークルを実施しました。

(松田 二郎 記)

カラオケを楽しむ会

初「発表会」です

10月度の例会を8日に行いました。次回は、初めて「発表会」として行います。11月12日(第2水曜日) 11時~16時、ジャパンカラオケ中央店、参加費300円。お昼は牛丼を予定していますが、不都合の方はお弁当を持参いただいても。

期日を、「温泉めぐる会」の例会と重なり、第2水曜日の12日に変更しました。間違わないようお願いいたします。

係 熊給(388-1380) 佐藤(378-6433)

サークル短信

山歩会

熊野古道 八鬼山越え

10月の山行は西国一の難所と言われた熊野古道・八鬼山越えです。

10月17日(金) 秋晴れの下、6時に鈴鹿市文化会館第三駐車場に集合。参加者は9名。伊勢自動車道から紀勢自動車道を経て、8時10分JR三木里駅に到着。9時45分向井の登山口に着きました。苔むした石畳の街道を登り、難所の七曲がりを通して12時八鬼山頂上到着。さくらの森公園で海を望む景色を楽しみながらの食事となりました。

12時40分公園を出発し、江戸道を通り14時10分名柄一里塚を通過し、15時三木里駅に無事到着しました。今回の山行は天気も良くおだやかで、緑豊かな山に囲まれたリアス湾の景観もすばらしく、楽しい山行となりました。

11月例会のご案内

日本コバ(934m) (如来堂登山口→川西登山口)です。

難度 ★ 脚力 ★★

日時 11月14日(金) 歩行時間 約6時間 集合時刻 午前

7時 集合場所 鈴鹿市文化会館 第三駐車場

出欠連絡先 岡本三千子、前田純 (前田 純 記)

どんがめグループ

11月例会 お知らせ

堀坂山(松坂市) 757m 歩行時間 2時間  
日時 11月26日(水) 午前8時 鈴鹿市文化会館 第三駐車場 集合  
連絡先 伊藤 純雄 高木利江 足立 房枝 (伊藤 純雄 記)

かよちゃんの手芸教室

10月は、青山さんからパツ



手芸作品 写真提供 山中 加代子

チワークの布切れが沢山あったので、材料を提供して頂き、綺麗な急須敷き(鍋敷き)が出来上がりました。

次回は、来年の干支の未(ひつじ)を始めます。11月25日(火) 1時~4時まで、岡田集会所で洋裁の準備をお願いします。(山中 加代子 記)

映画の会

11月は、お休みしますが、「いきいきまつり」の映画「ホーム・スイートホーム」に替えます。ご覧下さい。(辻井 豊子 記)

花をめぐる会

花と平和の旅」を計画

1944年政府は閣議決定で学童疎開を決めました。障害者は戦争の役に立たないことから、「戦力外」として集団学童疎開から外され、東京に残されました。

都立光明学校(肢体不自由児のリハビリと教育を行い)は、教師、子ども達54名が全寮制で暮らしていました。

校長は、1944年6月の閣議決定で取り残された子ども達の疎開先を必死で探し回り、やっと戸倉温泉上山田村の村長で上山ホテルを経営する方に受け入れて貰い、45年3月全員疎開させました。

その10日後の東京大空襲で学校は全焼しました。

大正8年創業のホテルは今も営業していることを知り、私達はあんなの花咲く来年4月に、そのホテルに一泊し、資料室もあり、ホテルの方とも交流を行い、松代大本営跡も近くにあることから、「花と平和の旅」として計画しました。

11月から来年3月まで積み立て、マイクロバスの定員20名までを申し込み順に受け付けます。申し込み先 林 和代(382-4003) (林 和代 記)

音読の会

10月の例会は、2日、5人の出席でした。

前半は、頭の体操として、2年前にやったことのある、昭和のドリルを解きました。戦後の政治、社会の出来事、50年前の東京オリンピックの3課目です。記憶力は?皆それなりでした。

後半は、昨年と今年の8月「沖縄慰霊の日」の式典で披露された詩を読みました。昨年は6歳の男子、今年は8歳の男子が書いたものです。子供らしい素直な言葉で真っ直ぐな気持ちが見事に表れてい

て感じしました。

もう一編、作詞家のなかにし礼さんが、「集团的自衛権行使容認」が閣議決定されたときに発表された「平和の申し子たちへ!泣きながら抵抗を始めよう」という詩を読みました。作者の戦争体験から生み出された本心、本音が書かれていると、出席者で話し合いました。

次回は、11月6日(木) 9時30分、ジェフリーすずか研修室Aです。(太田 和美 記)

正美さんのよみかき教室

10月17日(金) 今日には2名の新しい人が見え、仲間が増えて嬉しかったです。

合評や話し合いは、嘘をつくととき早口になるアベサンや戦争に関することが中心になりました。最後に8月に放映されたNHKスペシャル「狂気の戦場ペリリュー島」のDVDを見て終わりました。

次回は11月19日(水) 午後1時30分からジェフリーすずかです。(中川 信子 記)

おいしい会

11月は未定です。10月25日の例会で決めて、11月7日の執行委員会で連絡します。(定永 陽子 記)

短歌

女性部 よみかき教室 (10月)

秋風は寂しい色ね一人居てやがて夜が来てまた明日が来る  
三林保子

【合評】二句切れ。「ね」に思いがこもる。

我々の武器は話せる心持つ戦の悲惨身にしてみている

【合評】人それぞれに「武器」がある。言葉の力。次の俳句を想起する。

\* 吾が武器はペンと毛筆終戦日 石田百夏  
三林さんが、短歌に挑戦した。

嘘云うと早口になる人がいる毎度ニュースにその人は出る  
糸柳暁子

【合評】都合が悪いと、テロプ早回し。なるほど納得。商人を連れて諸国を漫遊す総理は企業のセールスマン

【合評】商人の取り締まり。何を売ってくれるやら。

ポンコツの軽を乗り継ぎ四〇年わが相棒も引退のとき  
辻井豊子

【合評】ありがと、相棒さん。  
夕ぐれの波にひとすじ月の道父母に会えるかこの道ゆけば

【合評】「月の道」とは、言い得て妙。調べよし。  
岩崎照子

予科練に嫌がる息子送りだす波間に消えて骨ひとつなし

憲法、辞典を引くと、国家 原発復活など。  
の組織構成、作用の根本原則 なぜここまで右よりになつ

を規定した法である。 たのか、安倍総理が、いくら

私流に考えれば、国民の一 民族主義と言えど論外である。  
人、一人の生きる権利を守る どうすれば良いか、ここま



わたしと憲法

東口正男

ための法でなくてはならない。

最近の政治を見ると、まっ

たく危ない。集団的自衛権問  
題、靖国参拝、大企業減税、  
消費税10%、政治献金復活、

で自民党をおこらせたのは、

あまりにも大勝ちさせた事。

次の選挙まで待つのか、そ  
れとも選挙制度を変えるのか、  
方法はある。先ず世論を高め

【合評】「波間に消えて」リアルでもあり象徴的。  
戦争を命からがら生き延びて叔父はホームで今も闘う  
【合評】戦う闘う、に添削。「骨ひとつなし」「命からが  
ら」の月並な表現を工夫すれば、佳作。

加藤正美

「私は征く消耗品として」特攻の遺書を読みたり挽歌八月  
【合評】学徒兵の覚悟の遺書。繰り返すまじ。  
曇る天照らすがごとく顔上げて一つぶ一つぶ枇杷の実熟れり

【合評】そう言えば、実は上向いてるね。

小さな民主主義

宮崎 ヨシ子

「日本国憲法」の前文には、  
大事な考え三つが書かれています。それは、『民主主義』・  
『国際平和主義』・『主権在  
民主主義』です。  
この『民主主義』について、  
私は看護学校時代のことで思  
うことがあります。看護学校  
の事。議員が定員と歳費を減  
らし模範となる。  
この秋は米価が一万円を切っ  
たと聞くと、吾々が買う米は  
下がっていない。これだけで

別々の教室(実習室など)に変  
えてまで話し合いが続きます。  
一人ひとりが自分の意見を言  
います。他の人の意見もしつ  
かり聞きます。二十歳前後の  
若い娘、二十五人が自分の思  
いをそれぞれ主張します。大  
きい教室が割れんばかりに盛  
り上がりします。そして、最後  
には決まります。決まったこ  
とには、全員が気持ちよく従  
います。そして、楽しい修学  
旅行ができました。  
五十余年も昔のこの状況を  
私は勝手に、『小さな民主主  
義』と名前をつけています。  
私達のクラスは、この『小  
さな民主主義』が実行出来た仲  
間でした。そして、出来たこ  
とがうれしかったし、自慢で  
もありました。今でも、時々  
会う友達のおしゃべりの話題  
のひとつです。若い時の思い  
出はいいものだなーと思つて  
います。

短歌

コスモスは色淡くゆれ咲くが好きそれは遠い日故郷の記憶  
毛染めしてしばらくすれば根元白生きてる証し髪も私も  
藤井美知子

俳句

待っていたここに咲いたか彼岸花 梅田全美  
そよ風が香り届けるキンモクセイ  
ほの温き松茸飯の届きけり  
種蒔きは妻にまかせて秋耕す 東口正男

川柳

かなわんなアガンリン高く飯食えねエ 余志嘉壽  
安倍用語博打も投資と言うらしい



私の戦争体験記

羅津から撫順へして引揚げ

⑥

山門 リヨ子

学校は避難民の收容所となっているので休校のままです。また私達には教科書もノートもありません。それでも撫順在任の方から古い教科書を借り、母が教師となつてはばらく寺子屋のような勉強をしましたが、みな生活することに精一杯で長続きしませんでした。また街の治安が良くなかったこともあり、8月27日に撫順にソ連の軍隊が進駐し、同時に日本人警官などが姿を消し、街は無政府状態になりました。白昼絶え間なくどこからか銃声が聞こえてきます。同居させてもらっていた家の

お兄さんは流れ弾に当たり亡くなりました。また「口助」といつて恐れられていたソ連の兵士達の暴行ぶりはひどいものでした。家に侵入しては腕時計、万年筆、家財道具は言うに及ばず、窓枠、畳、扉、天井板まで剥がしていくのです。最も恐れられていたのは女性に対する暴行です。それから免れるために頭は丸坊主にし、男性の服を着、顔もわざと汚くし、それでも外出はできるだけ避け、天井裏などにはいつでも隠れる場所を作っていました。

然どこかに姿を消し、代わりに八路軍(中共軍)が入ってきました。彼らはソ連軍払い下げの軍服あり、木綿のヨレヨレの軍服あり私服ありと大変粗末な格好でこれでも正規の軍隊かと思えるような軍隊でした。しかし規律は非常に厳正でソ連軍駐留のときとは異なり問題は何事も起こりませんでした。私たちの社宅に2〜3人ずつ同居し庭で自炊をし、私たちの口には久しく入らなかつたお米の中華粥を時々食べさせてもらいました。中華粥が好きなのはこれが原点かな。

4月になると八路軍が撤退し、次に政府軍(中央軍または国府軍)が入ってきました。政府軍はアメリカの支援を受けているので服装も新しく、規律も正しく問題を起こすようなことはありませんでした。少し異様であったのは進駐してきた時、隊列の最後尾で天秤棒で前後に大きな籠を担いだ兵士が十数人いました。その中には大きな鍋や釜など厨房用品だつたり傘だつたのです。日本軍にはない風景でした。政府軍が入ってきたころから内地引揚げの話が聞かれ始めました。

ソ連軍のひどい暴行とは別に中国人による子供買ひにも悩まされました。男の子が600円、女の子が650円、当時貴重品の腕時計が100円から300円で売買されていたのです。その理由として「子供のない人が欲しがっている。日本人は優秀だから」とか「自分の子供と結婚させて優秀な子孫を残したい」とか「自分の商売の後継者になりたい」とか「労働力として」等々。避難民側の事情としては「そばにいる子供が日に日に弱っていく。このままでは死ぬのは時間の問題、いま中国人に預ければ命は助かる、そうすればいつかは会える。もらったお金で他の子供達に食べさせることもできる」という追い詰められた母親の気持がありました。何人も中国人が「子供を大切に育てるから売らなさい」と言っているのを見ました。どうしても売つてもらえなくて母親のちよつとした隙に盗んだというケースもあります。母親が病気で亡くなり残された3人の子供が中国人に引き取られたというところもあります。また夫が召集で帰つてこない家庭の婦人に結婚を迫る中国人の話も数多くあり、本当に欲しがつてかなり執拗でした。

お元気ですか

組合員訪問インタビュー 第111回

樋口 勇 さん



稲生で生まれ育つて、稲生で仕事をして、のほほんと生きてきただけやで」と、開口一番、71歳の勇さんは穏やかに微笑まれました。まさに生粋の稲生つ子です。

卒業後、職業訓練校で大工の道を選び、親方に付き10年あまり修業ののち独立し、3年前知人の家を建てたのを最後に、70歳で55年間の大工仕事にピリオドを打ちました。町内のほとんどの家を建てさせて貰ったことを誇りにしています。

奥さんのみえ子さんとは友人の紹介で25歳と19歳で結婚。女男2人の子どもに恵まれ、今は夫婦2人で広々とした屋敷に本宅と大きな作業場をもち、ゆつたりと暮らしています。

今はまだ年金者組合に特別の希望はありませんが、大工道具や工作機械が全部揃つているので、皆さんの暮らしたい立つことがあれば、喜んで奉仕させていただきますと磊落に話され、是非お願いしますと、嬉しいお土産を貰ったインタビューでした。

「波瀾万丈の人生と違つ、

農家の、男3人女2人の5人兄弟の三男で、長兄には18歳、上の姉(組合員の岩崎照子さん)とは15歳違つそうです。5人とも健在で90歳の兄も86歳の姉もまだ自動車を運

文 辻井 豊子  
写真 勝谷 鐵幸

次号へつづく



